

2026年度後期 9/29-1/19 [火曜 5 限] 開講

2026年度アジア太平洋研究センター・オムニバス講義

共生社会トピックス

アジア太平洋地域の 国際協力と開発援助

アジア太平洋研究センターは、2026年度後期に各方面でご活躍中の専門家をお招きし、オムニバス講義を開講いたします。アジア太平洋地域についての知見を深めるまたとない機会です。是非、積極的な受講をお待ちしております。成蹊大学全学部生2年生以上が履修可能です。

要履修登録（対象：全学部生2年生以上）

講義詳細はシラバスをご確認ください>>>

SEIKI PORTAL



**1 アジア太平洋地域の国際協力と開発援助：
概要と現状**

9/29 永野 護（アジア太平洋研究センター所長）

2 How to stand in a global era

10/6 近藤 敏夫
（前アジア開発銀行上級プロジェクトエコノミスト）

**3 Japan's Takeshima and Northern Territories
Disputes Related Policies: Foreign Policy, Domestic
Politics and Civil Society**

10/13 アレキサンダー・ブフ（早稲田大学アジア太平洋研究科教授）

4 インドー日本の中小企業のコラボレーション

10/20 クリシュナクマール・スンダラム（KESCO副社長）

5 日本とトルコの経済関係

10/27 アリ・アケミク（福岡大学商学部教授）

**6 ドイツ地方政府NRW州の外国企業誘致について：
ライフサイエンス分野に見る成功事例**

11/10 川久保カロリーナ（NRWビジネス・ジャパン代表取締役社長）

7 新興国金融事情とグローバル化：インドの現場から

11/17 林谷 一郎
（国際協力銀行ニューデリー事務所前首席駐在員（所長））

8 多文化共生：マレーシアを事例に

11/24 ゾライダ・ムスタファ
（セインズ・イスラム・マレーシア大学准教授）

9 韓国における労働市場・少子化の現状

12/1 金 明中
（ニッセイ基礎研究所生活研究部主任研究員）

**10 韓国政治と日韓関係：1987年民主化から
李在明政権の展望**

12/8 韓 相一（アジア太平洋研究センター主任研究員）

**11 タイーASEANのグローバル・
バリュー・チェーン**

12/15 ウパラット・コーワタナサクン（早稲田大学准教授）

12 新興国の現場から考える開発支援

12/22 小林 千晃*（国際協力機構メキシコ事務所長）

13 中国現代政治と開発政策（仮題）

1/12 随 清遠（横浜市立大学国際商学部教授）

**14 アジア太平洋地域の国際協力と開発援助：
総括と展望**

1/19 永野 護（アジア太平洋研究センター所長）

※使用言語：日本語 授業担当：永野 護（アジア太平洋研究センター所長・経済学部教授） *は成蹊大学卒業生

問合せ： **アジア太平洋研究センター** Center for Asian and Pacific Studies (CAPS)

Mail: caps@jim.seikei.ac.jp Tel:0422-37-3549